

大内会長兼社長による安全パトロール実施

高砂熱学工業株式会社
本社・東京都新宿区新宿6-27-30
会長兼社長・大内 厚、資本金13,134百万円

高砂熱学工業株式会社は、5日、平成30年度全国安全週間に際し、国家戦略特区※に指定されている東京都港区「虎ノ門4丁目プロジェクト（施設名称：虎ノ門トラストシティワールドゲート、現場所長：桂 英太郎）」の現場に於いて、大内会長兼社長による安全パトロールを実施しました。

本パトロールは全国安全週間の期間中に、例年トップ自ら行っているものであり、当日は桂所長らの説明を聞きながら、各階を精力的に巡回し、安全面の点検や施工状況の確認を行いました。

※国家戦略特区制度は、国の主導により、大胆な規制・制度改革を通して経済社会の構造改革を重点的に推進することで、産業の国際競争力の強化とともに、国際的な経済活動の拠点の形成を図ることを目的としています。

<ダクトの施工状況を確認する大内会長兼社長>



大内会長兼社長は、現場職員や協力会社の作業員に対し、下記講話をしたのち、現場安全パトロールを実施しました。

- (1) 先日、国会で働き方法案が成立し、来年の4月1日から施行となる。建設業については5年の猶予があるが、本格的に取り組まなくてはいけない課題である。当社では、働き方改革推進室や新技術開発部にて、省力化など様々な取り組みを行っているが、日々現場で業務をされている皆様からのご意見をいただきたい
- (2) 当社では、毎年、安全衛生活動方針を策定し、災害絶滅を目指している。安全衛生理念として『安全は全ての業務遂行上最優先に考えるべきことである。』と掲げており、『工事現場の災害によって、我社のために働く作業員や、その家族を苦しめたり悲しませたりすることは絶対にあってはならない。』と宣言している。高砂の企業文化として全員がこの理念を共有化し、現場運営に取り組んでいただきたい。
- (3) 当現場は、国家戦略特区の第1号として開発されている大規模なプロジェクトである。技術の高砂としてだけでなく、安全に終え、お客様に引き渡すことで信頼を得て欲しい。そのためにはチーム一丸となることが重要であり、桂所長のもと目線を合わせ、一体となって無事故無災害で完遂してほしい。

以上

お問い合わせ先

経営企画部広報室 鷺尾、土屋まで TEL 03(6369)8215(直通)
鷺尾 携帯： 090-4437-3858 E-mail: masaki_washio@tte-net.com
土屋 携帯： 080-9347-5316 E-mail: takuhito_tsuchiya@tte-net.com